

社会資本総合整備計画書

(総合交付金)

(住田町)

平成28年3月22日

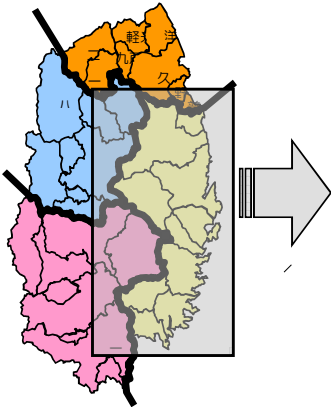
社会資本総合整備計画

平成28年3月22日

計画の名称		19 住田町の心地よい生活環境を支える道づくり										重点計画の該当															
計画の期間		平成27年度 ～ 平成31年度（5年間）					交付対象		住田町																		
計画の目標																											
住みよい環境とお互いに助け合う地域社会の形成を目指すため、住田町内の国道及び県道へのアクセスを円滑にし生活環境の確立を図り、豊かな自然につつまれた快適で安全な道づくりを実現する基盤づくり																											
計画の成果目標（定量的指標）																											
・道路改良は、総合発展計画事業の5年間の整備率																											
定量的指標の定義及び算定式																											
定量的指標の現況値及び目標値																											
		当初現況値 (H27当初)		中間目標値 (H28末)		最終目標値 (H29末)		備考																			
		9.66%		33.22%		41.08%																					
全体事業費		合計 (A+B+C+D)		590百万円		A		590百万円		B		0百万円		C		0百万円		D		0百万円		効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)		0.0%			
交付対象事業																											
A1 道路事業																											
番号		事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別	省略 工種	要素となる事業名 (事業箇所)			事業内容 (延長・面積等)			市町村名		事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)		備考			
19-A1		道路	一般	住田町	直接	住田町	市町村道	改築	(1) 火石川向線 川向工区			道路改良 0.50 k m			住田町		H27 H28 H29 H30 H31					258					
19-A2		道路	一般	住田町	直接	住田町	市町村道	改築	(他) 川向4号線 川向工区			道路改良 0.12 k m			住田町		H27 H28 H29 H30 H31					26					
19-A3		道路	一般	住田町	直接	住田町	市町村道	除雪	(1) 新切新田線外12路線			除雪 22.9 k m			住田町		H27 H28 H29 H30 H31					15					
19-A4		道路	一般	住田町	直接	住田町	市町村道	改築	(他) 高瀬小畑線 火の土工区			道路改良 650m			住田町		H27 H28 H29 H30 H31					175					
19-A5		道路	一般	住田町	直接	住田町	市町村道	改築	(他) 的場線			道路改良 250m			住田町		H27 H28 H29 H30 H31					116					
																	小計					590					
B 関連社会資本整備事業																											
番号		事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者			要素となる事業名			事業内容 (延長・面積等)			市町村名		事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)		備考			
																	H27 H28 H29 H30 H31					0					
																	合計					0					
番号																								備考			
1-B-1																											
C 効果促進事業																											
番号		事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者			要素となる事業名			事業内容			市町村名 港湾・地区名		事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)		備考			
																	H27 H28 H29 H30 H31					0					
																	合計					0					
番号																								備考			
1																											
D 社会資本整備円滑化地籍整備事業																											
番号		事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者			要素となる事業名 (事業箇所)			事業内容 (面積等)			市町村名		事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)		備考			
																	H27 H28 H29 H30 H31					0					
																	合計					0					
番号																								備考			
1																											
その他関連する事業 住田町の心地よい生活環境を支える道づくり（防災・安全）																											
計画等の名称																											
事業種別																											
19-A'5		道路		住田町																							
19-A'8		道路		住田町																							
19-A'10		道路		住田町																							
19-C'1		調査		住田町																							
19-C'2		調査		住田町																							

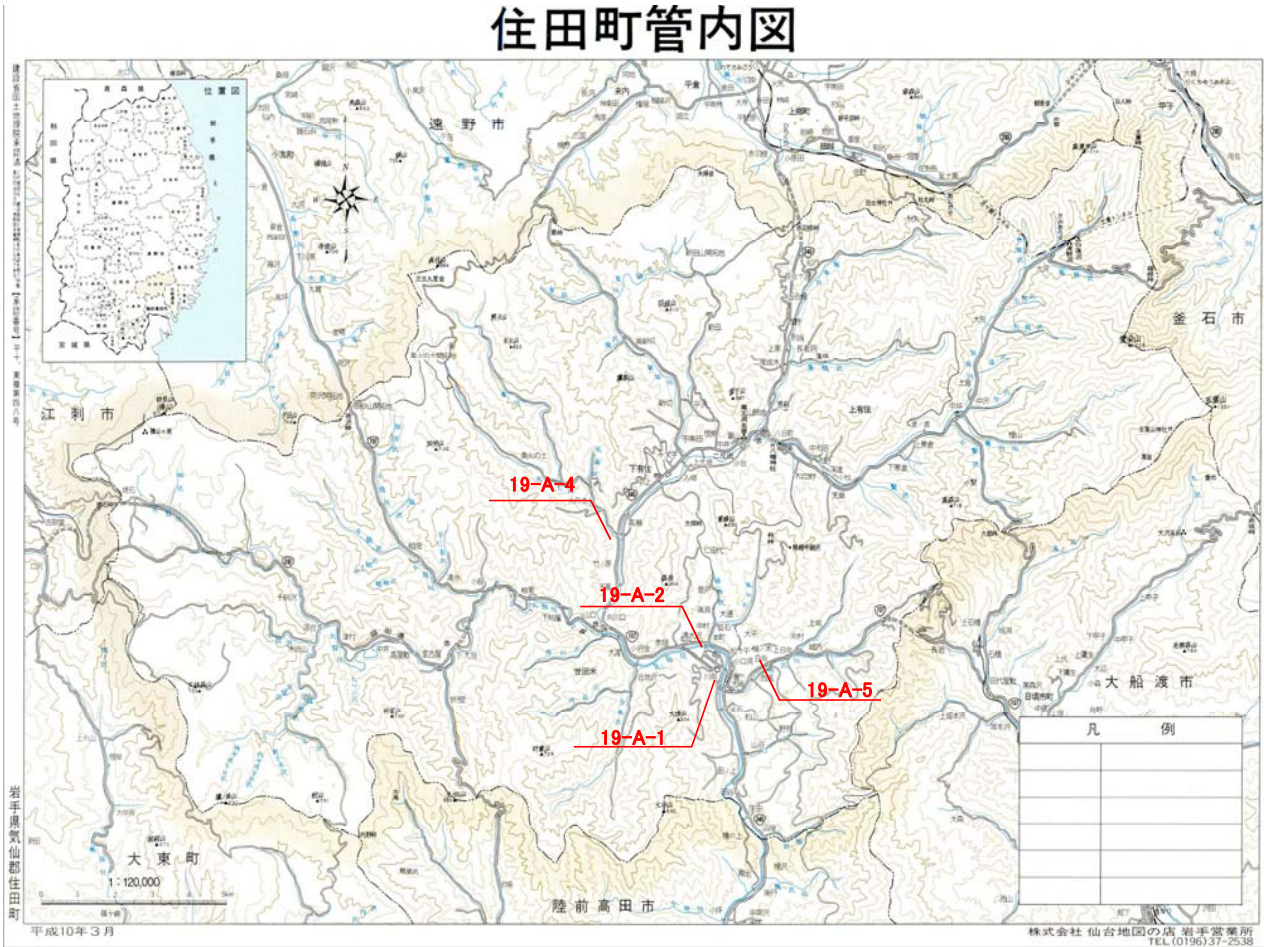
(参考図面) 防災・安全交付金

計画の名称	19 住田町の心地よい生活環境を支える道づくり	交付対象	住田町
計画の期間	平成27年度 ～ 平成31年度 (5年間)		



凡例(適宜追加願います。)

- 道路:市町村事業
- 道路:除雪



【全域が対象】
19-A-3

社会資本整備総合交付金チェックシート

(総合交付金)

計画の名称: 住田町の心地よい生活環境を支える道づくり

市町村名: 住田町

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①基本方針・上位計画等との適合	
1) 計画の目標が住田町の総合計画と適合している。	○
2) 上位計画等と整合性が確保されている。	○
②地域の課題への対応	
1) 計画区域の課題を踏まえて目標が設定されている。	○
2) 計画区域の課題解決のための事業が選定されている。	○
II. 計画の効果・効率性	
③目標と事業内容の整合性等	
1) 目標と指標・数値目標の整合性がある。	○
2) 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
3) 指標・数値目標が分かりやすいものになっている	○
④事業の効果	
1) 目標に対して十分な効果を得られる事業で構成されている。	○
2) ハードとソフトの連携が図られている。	○
III. 計画の実現可能性	
⑤計画の具体性	
1) ハード事業で保全される区域が明確である。	○
2) ハード事業で保全される区域が明確である。	○
⑥円滑な事業執行の環境	
1) 計画の内容に関し、地元に対する事前説明が行われている。	○